

議第147号

辺地に係る総合整備計画（右京区嵯峨水尾地域）の策定について
辺地に係る総合整備計画（右京区嵯峨水尾地域）を次のように定める。

平成21年 9月15日提出

京 都 市 長 門 川 大 作

辺地に係る総合整備計画（右京区嵯峨水尾地域）

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町の名称

京都市右京区嵯峨水尾神明，嵯峨水尾下神明，嵯峨水尾奥，嵯峨水尾北垣内町，嵯峨水尾北ノ谷，嵯峨水尾宮ノ脇町，嵯峨水尾武蔵嶋町，嵯峨水尾ユリ，嵯峨水尾向，嵯峨水尾竹ノ尻町，嵯峨水尾平尾，嵯峨水尾深谷，嵯峨水尾東，嵯峨水尾阿多古，嵯峨水尾岩ノ谷，嵯峨水尾滝ノ谷，嵯峨水尾大岩，嵯峨水尾大迫，嵯峨水尾中頃，嵯峨水尾下深谷，嵯峨水尾岡ノ窪町，嵯峨水尾松尾垣内，嵯峨水尾シメボシ，嵯峨水尾清和，嵯峨水尾鳩ヶ巣及び嵯峨水尾奥中尾

(2) 地域の中心の位置

京都市右京区嵯峨水尾岡ノ窪町22番地

(3) 辺地の人口

132人

(4) 辺地の面積

7.37平方キロメートル

(5) 辺地度点数

150点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

(1) 辺地の地勢

当該辺地は、京都市右京区に属し、愛宕山の南側に位置しており、西は亀岡市に隣接する山間地で、右京区役所から約12キロメートルの距離にある。

当該地域内を走る府道50号京都日吉美山線は、京都市内中心部及び最寄り駅であるJR山陰本線保津峡駅へ向かうための唯一の道路であり、同府道沿いを中心に集落が形成されている。

(2) 施設の整備を図ることが特に必要である事情

地上波テレビ放送については、平成23年7月にデジタル放送に完全移行されるが、当該辺地においては、電波特性の関係からデジタル放送は直接受信が困難であるため、デジタル放送を視聴できる地域との間において情報格差が生じるおそれがある。

そこで、共聴施設の整備の支援を行うことにより、当該辺地とその他の地域との間における情報格差を是正する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

平成21年度から平成23年度までの3年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち、辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
電気通信に関する施設 (共聴施設)	京都市	27,295	20,553	6,742	6,000

提案理由

辺地に係る総合整備計画（右京区嵯峨水尾地域）を定める必要があるので提案する。